

米軍機（オスプレイ）の山形空港への着陸について

昨日（6月15日）のプレスリリース以降に判明した事実関係等について、お知らせいたします。

1 着陸等に関する事実関係

- 6月15日、17:15 メンテナンスが必要な1機を残し、オスプレイ1機が横田基地に帰還した。
- 6月16日、14:55頃、16日に横田基地から離陸したオスプレイ1機が山形空港に到着。作業員と必要な機材等を下ろし、15:20頃、山形空港を離陸し、横田基地へ帰還した。
- 同日午後、東北防衛局から県に対して、横田基地広報部から以下の情報を入手したとの情報提供があった。

【横田基地広報部からの情報】

両機は、不具合が確認された当時、通常訓練を行っておりました。山形空港に着陸する決定は、標準の予防措置として行われました。不具合が発生した当該機は、完全に運用可能となるまで徹底的な評価が行われる予定です。当該の件による部品落下または人身被害は報告されておりません。運用上の安全のために、当該機の飛行運用に関するこれ以上の詳細は公表できません。

我々乗員ならびに整備担当のプロフェッショナルは、安全な飛行運用を常に最優先しています。皆様のご理解に感謝申し上げます。

以上

<担当>

防災くらし安心部防災危機管理課 課長補佐 茅原

電話 023-630-2231

報道監 防災くらし安心部次長 林